

臨床研究の御案内

研究課題名:

『言語モダリティの違いによる脳内プロセスの検討』

研究所属部署 : リハビリテーション科

研究責任者 : 河野寛一

研究目的 : ヒトの聴覚言語・視覚言語・点字による言語・手話言語の情報がどのように脳内で処理されているのかについて、MRI や MEG (脳磁計) を用いて検討します。

研究方法 : 聴覚・視覚障害のないボランティアの方、全盲の方、聴覚障害を有する方々の音声情報、視覚情報、手話情報、指の触覚による点字言語情報の脳内処理プロセスの比較検討を行います。また、過去に潤和会記念病院に脳卒中や脳挫傷などで脳機能障害が生じて入院治療とリハビリテーションを受けられた患者さんのうちで、言語機能障害を認めた方々の記録も比較検討します。

各患者さんの個別情報は匿名化して分からなくしています。

期間: 2021 年当院倫理審査認定後～2022 年 3 月 31 日。

本研究は潤和会記念病院倫理委員会により承認された研究です。過去の臨床記録を参照する言語障害の方々の新たな計測等はいりません。

お問い合わせ先:

平日 9 時～17 時

リハビリテーション科 河野寛一

2021 年 8 月 1 日

潤和会記念病院

一般財団法人

潤和リハビリテーション振興財団

JUNWA REHABILITATION FOUNDATION

